

展覧会名	開館10周年記念 金属の表情 宝美校長とその仲間たち
会期	2023年7月1日(土) - 2023年10月9日(月・祝)
会場	山梨ジュエリーミュージアム 山梨県甲府市丸の内1-6-1 山梨県防災新館1階(山梨県庁)
入館料	無料
お問合せ	山梨ジュエリーミュージアム TEL 055-223-1570

展覧会概要

山梨ジュエリーミュージアムは今年、開館10年を迎えます。
その記念展示として、『金属の表情 宝美校長とその仲間たち』を開催します。
当館は山梨県立宝石美術専門学校(通称:宝美)の附属ミュージアムとして2013年9月28日に開館し、地場産業である宝飾について様々なテーマを設け紹介してきました。

当展示では、ジュエリーの主要な素材である“金属”のテクスチャーの多彩な表情に注目し、宝美校長 飯野一朗の作品を中心に、作家、指導者として活躍する宝美教員の作品を展示します。
金属の表現に挑んだ作品は、無駄のないフォルムに思わず触りたくなる質感など、繊細ながらも独特な雰囲気をもっています。伝統的な手法を軽やかに昇華させたジュエリーや工芸品は、現代の美意識にも深く訴えるものがあり、豊かな鑑賞体験を生みだすでしょう。
また、制作の過程で作られたテストピースや道具の一部も紹介します。一つの作品に真摯に向き合い、試作を繰り返して表現の可能性を模索する作家たちの制作の背景を伺い知ることができます。
会期中には、出品作家による作品解説も行います。併せてお楽しみください。

作家による作品解説

7月9日(日) 11:00~ 花輪 啓太 7月15日(土) 11:00~ 仲 剛司 7月23日(日) 11:00~ 小林 茉莉
7月29日(土) 11:00~ 穂坂 雅喜 9月16日(土) 11:00~ 飯野 一朗

主な展示作品



1. 「一富士二鷹三茄子」ブローチ



2. 「非凡なりボン」ブローチ

作品すべて 飯野一朗
(山梨県立宝石美術専門学校 校長)
(山梨ジュエリーミュージアム館長)



3. 打ち込み象嵌によるブローチ

同時開催

「宝美展vol.5」

主催：山梨県立宝石美術専門学校
2023年7月1日（土）－7月31日（月）

「第13回 水晶彫刻若手作品展」

主催：山梨県水晶美術彫刻協同組合
2023年8月5日（土）－9月4日（月）

「JJA ジュエリーデザインアワード2023」

主催：一般社団法人日本ジュエリー協会
2023年9月14日（木）－10月9日（月）

体験工房のご案内

山梨ジュエリーミュージアムでは、土、日、祝日にジュエリー制作が体験できるプログラムをご用意しています。ジュエリー産地、山梨で活躍している職人の指導のもと「山梨ジュエリー」のワザを体験できます。



広報用画像

本展覧会をご紹介して頂ける場合に限り、上記掲載の作品画像データを提供いたします。当館サイトからダウンロードできますので、メールでお問い合わせください。ダウンロードアドレスをご連絡します。なお、お問い合わせの際は、下記内容を合わせてお知らせください。

- | | |
|--------------------|-----------|
| ① 希望する作品画像の番号・タイトル | ④ 所在地・電話 |
| ② 媒体名・掲載(公開)予定日 | ⑤ メールアドレス |
| ③ 御社名・ご担当者名 | |

【重要】プレス画像のご利用にあたって、必ずお読みください。

- ① プレス画像の利用は、当該画像に係る展覧会または当館に関する記事掲載の目的での利用に限り、必ずクレジットを記載してください。
- ② プレス画像の掲載に際しては、作家名、作品名、作品情報など所定のクレジットを必ず記載してください。
- ③ 校正の段階で原稿を山梨ジュエリーミュージアム 広報担当宛 (jewelry-museum@pref.yamanashi.lg.jp) にお送りください。
- ④ プレス画像は全図でご使用いただき、トリミングや文字寄せ等を行わないでください。また、画像が無断で第三者に利用されることのないよう、コピーガード、転載不可の明記など、必要な措置を講じてください。
- ⑤ 画像データは使用後速やかに破棄してください。データの保存および第三者への提供はお控えいただくようお願いします。
- ⑥ 取材の内容及び借用画像が収録・掲載されたサイト・番組等はDVD1枚、印刷物については、現物を1部もしくはコピーの場合は3部ご寄贈ください。
※媒体掲載にご使用いただける印刷用の高解像度(300-400dpi)とオンライン用の低解像度(72dpi)の2種類の画質をご用意しております。